

貸出指数

人口1人当り貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数}}{\text{人口}} = \frac{302,380}{45,106}$	6.7冊
------------	--	------

年間、市民1人当りが6.7冊借りたこととなります。

登録率	$\frac{\text{個人登録者数}}{\text{人口}} \times 100 = \frac{16,432}{45,106} \times 100$	36.4%
-----	---	-------

市民の36.4%が貸出のための登録手続きをしています。

登録者1人当り貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数}}{\text{個人登録者数}} = \frac{302,380}{16,432}$	18.4冊
-------------	--	-------

登録者1人当りの年間貸出平均です。

人口1人当りの所蔵資料数	$\frac{\text{所蔵資料数}}{\text{人口}} = \frac{121,618}{45,106}$	2.7冊
--------------	---	------

市民1人当り2.7冊の所蔵資料があります。

資料回転率	$\frac{\text{個人貸出冊数}}{\text{所蔵資料数}} = \frac{302,380(\text{冊})}{121,618(\text{冊})}$	2.5回
-------	--	------

所蔵資料1冊につき年間平均で2.5回貸出されたこととなります。

人口1人当りの資料費	$\frac{\text{資料費}}{\text{人口}} = \frac{13,184,000}{45,106}$	292(円)
------------	--	--------

市民1人当り292円の資料を購入しています。

行政効果 (指数100以上で可)	指数 $\frac{\text{図書館資料の平均購入単価} \times \text{個人貸出冊数}}{\text{図書館費}} \times 100$ $= \frac{1,763 \times 302,380(\text{冊})}{39,969,000} \times 100$	1333.8
	税金の還元 図書館の平均購入単価 × 個人貸出冊数 - 図書館費 $= 1,763(\text{円}) \times 302,380(\text{冊}) - 39,969,000(\text{円})$	4億9,312万6,940円

市民が1年間に図書館で借りて読んだ本を、もし購入して読んだとすると5億3,309万5,940円かかります。

この金額を図書館の経済的成果とすれば、100の経費投入(図書館費)に対し、1333.8の効果をあげたこととなります。

また、これから図書館費を差し引くと、4億9,312万6,940円の税金が市民に還元されたこととなります。

これは市民1人あたり9,566円です。